

平成 21 年 11 月 24 日

御殿場市・小山町広域行政組合  
管理者 御殿場市長 若林洋平 様

御殿場市・小山町広域行政組合  
ごみ処理施設建設検討委員会  
委員長 内山知三

### ごみ処理施設建設検討委員会の協議結果について（報告）

本組合は、新たなごみ焼却施設について、平成 25 年 4 月の稼働を目指し、各種事業等の準備を進めてまいりましたが、御殿場市では、ごみ処理方式について市民の意見・要望等を拝聴する「新ごみ処理施設懇話会」及び職員で構成する「新ごみ処理施設建設検討会議」において検討を行い、平成 21 年 10 月 6 日に「ストーカ炉 + 焼却灰の外部処理」方式を追加するとの御殿場市としての方針を決定しました。

そのことを受け、去る 11 月 20 日（金）に開催された本組合ごみ処理施設建設検討委員会において、新たなごみ焼却施設の方式について協議した結果、これまで本組合が進めてまいりました既存の 4 方式の他に、新たに「ストーカ炉 + 焼却灰の外部処理」方式を加え、下記のとおり 5 方式の中から選択することに決定しましたので、報告いたします。

### 記

#### 1 既存方式

ストーカ炉 + 灰溶融炉  
シャフト式ガス化溶融炉  
流動床式ガス化溶融炉  
キルン式ガス化溶融炉

#### 2 新たに加える方式

ストーカ炉 + 焼却灰の外部処理（再資源化）